環境にやさしい 砕石の地盤改良

エコジオ工法

建築技術性能証明（GBRC第09-31号）／国土交通省NETIS（CB-110013-A）

未来のために、今使う。

エコジオ工法は、
未来の子どもたちにきれいな地球を残すため、
今使いたい、環境にやさしい地盤改良技術です。

エコジオ工法とは

砕石（小さく砕いた自然石）だけを使う地盤改良技術。
建物を支える地盤を強くするとともに、
大切な土地の価値を守ります。

ECO GEO
エコジオ

POINT 01 地球環境の保全

エコジオ工法は、自然素材の砕石だけを使用する地盤改良技術。施工中も廃棄物が発生せず、他の素材に比べCO_2の排出量も大幅に削減できます。エコジオ工法は、私たちの子孫のために今使う、地盤改良技術です。

POINT 02 土地の価値を守る

「地中埋設物」や「土壌汚染」は、地価を下げる可能性※がありません。砕石だけを使用するエコジオ工法は、土地の価値への影響を最小限に抑えます。 ※不動産鑑定評価基準（国土交通省）より

POINT 03 砕石は、強い自然石

砕石は、小さく砕いた自然石です。重たい列車を支えるために、線路の下には砕石が使われています。また、多くの歴史的な建造物にも自然石が使われています。砕石の強度は、ほとんど劣化せず、長期的に強さを保ち続けます。

POINT 04 安定した品質（業界初「EGケーシング」が穴の崩壊防止）

高品質の決め手

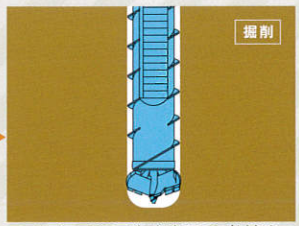
施工中に掘削した穴が崩れ砕石に土が混ざると、砕石杭が弱くなります。エコジオ工法は、独自開発のEGケーシング（特許取得済）を使ってこれを防止することに成功。地下水のある軟弱な地盤でも、掘削した穴を崩さず、品質の安定した砕石杭をつくることができます。

ケーシングを使わない施工

壁面が崩壊する可能性がある。特に、液状化しやすい砂地盤など。

砕石へ、軟弱な土砂が混ざる。

EGケーシングによる施工



EGケーシングが壁面の崩壊を確実に防止。

砕石は、EGケーシング内を通り、最下端から押し出される。

POINT 05 液状化対策にも利用できる

以前から、規模の大きい堤防やビルなどの液状化対策では、砕石を地中に円柱状に詰め込むグラベルドレーン工法が使われていました。エコジオ工法は、グラベルドレーン工法と同様の液状化抑制効果が期待できます。

お問い合わせ

エコジオ工法協会 http://www.ecogeo.gr.jp

事務局 〒515-1502 三重県松阪市飯高町宮前321-4
TEL.0598-46-0121（株式会社尾鍋組内） ／ E-mail: info@ecogeo.gr.jp

技術開発 尾鍋組 三重大学

エコジオは、（株）尾鍋組と三重大学との共同研究の成果に基づく地盤改良技術です。